



「第1回 AI関連発明実務者セミナー」開催要領 ～世界に対応できる「オールマイティー」な明細書の作成に向けて～ [大阪会場・東京会場]

1. 趣旨（大阪・東京共通）

AI(Artificial Intelligence)は、従来のルールベースの判断・推定手法とは異なり、実体がよく分からない状態で運用されることが多く、このような「ブラックボックス」の技術の特許出願するにあたっては実務的に未解明の部分も多く残っています。

このような現状を踏まえて、具体的な『仮想事例』を用いて、どのようにクレームおよび明細書を作成すべきかという点を、日本に加えて、米国、欧州および中国の各国実務の観点で検討致します。同一の仮想事例を軸にして、各国実務を対比することで、世界に対応できる「オールマイティー」な明細書を作成するための有益な知見が得られるものと期待しています。

2. 概要

【大阪会場】

・開催日:2018年12月3日(月) 13:00～17:30 (受付12:30～)

・会場:中之島会館

(大阪市北区中之島3-2-4 中之島フェスティバルタワー・ウエスト4階)

<https://www.festival-city.jp/access/>

※大阪会場の中之島会館は、弊所が26階に入居致しております「中之島フェスティバルタワー・ウエスト」の4階でございます(中之島香雪美術館隣り)。まずエスカレーターで3階オフィスロビーまでお越しの上、案内板に従って、専用エスカレーターにて4階会場までお越し下さい。

・定員:200名程度(定員になり次第締め切らせて頂きます。)

【東京会場】

・開催日:2018年12月5日(水) 13:00～17:30 (受付12:30～)

・会場:AP虎ノ門貸会議室11F Aルーム

(東京都港区西新橋1丁目6番15号 NS虎ノ門ビル(日本酒造虎ノ門ビル)11F)

<https://www.tc-forum.co.jp/kanto-area/ap-shinbashitoranomom/tr-base/>

・定員:100名程度(定員になり次第締め切らせて頂きます。)

【大阪会場・東京会場】

・費用:無料

・使用言語:日本語もしくは英語(英語講演は日本語への同時通訳あり)



3. タイムテーブル（大阪・東京共通）

- ・13:00～13:10 開会挨拶(所長弁理士 木原 美武)
- ・13:10～13:30 講師紹介、仮想事例の概要説明(中田 幸治)
- ・13:30～14:00 日本代理人講演(日本語)
講師:小原 玄嗣(深見特許事務所)
- ・14:00～14:30 米国代理人講演(英語)
講師:Mr. Ryan N. Phelan (Marshall, Gerstein & Borun LLP)
- ・14:30～15:00 コーヒーブレイク(交流会)
- ・15:00～15:30 中国代理人講演(英語)
講師:Mr. David Hao(郝 伝鑫) (Scihead Intellectual Property / 広州三環專利商標代理有限公司)
- ・15:30～16:00 欧州代理人講演(英語)
講師:Mr. Jeremy P Smith (Mathys & Squire LLP)
- ・16:00～16:15 休憩
- ・16:15～16:45 講演者全員によるパネルディスカッション(モデレータ 中田 幸治)
- ・16:45～17:15 質疑応答
- ・17:15 閉会挨拶

4. お申込方法

Web または電子メールでお申込み頂けます。各会場とも十分なお席をご用意しておりますが、希望者多数の場合には、締切日前に定員になってしまうこともありますので、お早めのお申込みをおすすめ致します。

申込締切：11月26日（月）

皆様の多数のお申込みをお待ち申し上げます。